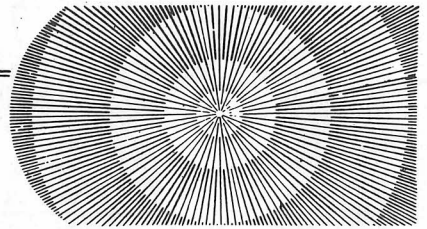


広報 さい



●編集と発行＝佐井村役場《総務課》 ●TEL＝佐井1・45・112 ●印刷＝KK協同印刷

交通 事故 から子どもを守ろう 原田で母親大会

「交通事故からわが子を守り、家庭での正しい交通安全教育」を目的に、九月二十七日午後二時、



【母親大会光景】

に多くなってきた。特にこの死亡事故は急上昇している。テレビ、新聞などには交通事故の少ない日はない。ほんとうに悲しいことである。

数年前まで、交通事故はよそ事のように考えられていたが、下北国定公園の指定とともに、わが村に入ってくる車は年々多くなり、田舎村のこの佐井村にも交通事故の危険がせまってきた。わが村は道路幅がせまく、子どもの遊び場が少ないことから、子ども達の交通事故が特に心配される。

この大会も、日頃子どもを交通事故から守るため、苦心している母さん達が、「どうしたら事故をなくせるか」「交通事故は人ごとではない」ということから集まったもので、関係者との真剣な話し合いと、村に対する強い要望などがあり、最後に、母親大会の宣言がおこなわれた。

大間警察署長からは、「交通安全は、警察と役場ということではなく、母親の協力が特に必要であり地域ぐるみで取り組まなければならない。」とし、原田小学校長の講話では、「子どもを交通事故から守るには、母親ばかりではなく、われわれ教師にも責任がある。そのため、日頃から交通安全教育を徹底して行なっている。親達が手本を示すべきところ、右側通行は切っっていない。」ときびしく

こよみと行事

- 1日 共同募金
- 3日 ごみ回収
- 4日 結核検診、ごみ回収、健康相談
- 5日 結核検診
- 6日 結核検診、ごみ回収
- 7日 結核検診
- 8日 寒露
- 9日 ごみ回収
- 10日 体育の日、村民大運動会
- 11日 健康相談
- 12日 献血、ごみ回収
- 13日 献血
- 14日 鉄道記念日
- 15日 ごみ回収
- 17日 貯蓄の日
- 18日 ごみ回収、健康相談
- 20日 土用
- 21日 ごみ回収
- 23日 十三夜
- 24日 国連の日、ごみ回収
- 25日 健康相談
- 27日 ごみ回収
- 30日 ごみ回収





【タスキをかけて熱心にきき入る】

薬研での一日は、温泉につか
つての一杯のうまきに、「今まで
生きていてよかった。」「これか
らは毎年このような旅行をした

この長い間、社会の苦しみや
家庭の苦しみ、よろこびを経験
し、へんびなこの佐井を今日ま
で育ててきたのは、この人達で
あろう。
ももある。明治・大正・昭和と三
代にわたって、第一次世界大戦
満州事変、日華事変、太平洋戦
争と、自分も経験し、自分の子
供も出し、多くの子供を失った
人も少なくない。

指摘し、「事故があつてからではも
うおそい」と、交通事故のおそろ
しさを話された。
母親達からは、
一、横断歩道を示す白線をひくこ
と。
二、大型車は長時間駐車しないこ
と。
三、側溝にはふたをすること。
四、ダンプカーにはおおいをする
こと。
五、道路標識を多くする。
などの要望があり、次のような宣
言をして四時半閉会した。

宣 言

わたくしたちの村は、県道カモ
シカラインの開通と、下北観光開
発によって、年々交通量が増大し

老人クラブが薬研で一日

九月十五日の敬老の日を前に、
十二日に佐井老人クラブのレクリ
エーションがあり、薬研で楽しい
一日を過ごした。

ています。ア、村の繁栄のた
めに喜ばしいことではありますが、
これに伴って、悲惨な交通事故も
またふえつつあります。
わたくしたちは、この交通事故
から、わが子を守るため、次のこ
とを誓います。
一つ、家庭で交通安全教育を行

ないます。
一つ、幼ない子どもに、路遊
びや、ひとり歩きはさせません。
一つ、自動車を運転する人には
酒は出しません。
右宣言します。
昭和四十六年九月二十七日
佐井村交通安全母親大会

いま燃えようとしている火がある

秋の火災予防運動 10月21日～11月10日

「地震・雷・火事・おやじ」と
昔からおつかないものの中に火事
もありました。都会では最近、鉄
筋コンクリート造りの建物が多く
なり、火事よりも地震が心配され
第二の関東大震災が起るのではな
いかとテレビなどでPRされてい
ます。
わが村は、地質的に多少の地震
はそう心配されませんが、木造の
建物が多いため、一度火災が発生
すると皆灰となります。秋は空気
が乾燥し、田畑の収穫時期で家を
留守にする機会が多くなりがちで
す。
ことしまた火災予防運動が始
まります。この運動は、火災の予
防と人命の保護を目標に、県民の
防火意識の高揚をはかり、火災と
火災による人命損傷事故の発生の
防止と、この絶滅を期することを
目的として実施するものです。
わが村からは、一件の火災事故
もおこさぬよう、お互い注意しま
しょう。そのためには次のことに
気を配ってください。

- (1) 家族ぐるみの防火会議をもうける。
- (2) たばこの投げ捨て、寝たばこの防止。
- (3) 暖房器具と家庭用燃料の正しい取扱ひ。

成人病

成人病という言葉は、戦後出現した純日本産の新語で、行政上の目的で作られたものです。「四十代から六十代の働き盛りに多い、高血圧・心臓病・ガン」の三大疾病のことをいいます。これらの病気は四十代以上の男女の大黒柱として多発するほか、最も大事な時に三病とも、最近の死亡原因のトップにのし上ってきています。昭和二十三年頃の順は結核・胃腸炎・肺炎・脳卒中の順でしたが、三十三年頃からは、成人病の脳卒中・ガン・心臓病がトップを独占しています。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎火事を発見したら郵便局へ

火事を発見した場合、すみやかに郵便局の交換へ「火事」と通報してください。郵便局では役場、警察官へ知らせることになっていきます

季節保育はじまる

原田・川目・野平で一ヶ月

秋のとり入り時期をむかえ、九月二十八日から原田・川目・野平で季節保育所が開設されました。この季節保育所は、春・秋の二回開かれるもので、農繁期に主婦が田畑の仕事で留守にしがちなことから、下北地方農林事務所と村とが連絡をとり、弘前厚生学院の保母さんをまねき、約一ヶ月間、こどもの世話をかねがいがするものです。

将来を担うこどもたち、すなわ

ち金の卵は、今、すくすくと育っています。この卵は、ちよつとしたことでこれれやすいものですが、あたたかく育てることによつて、金の値うちが出るというもの。田畑で仕事をして家を留守にすれば交通事故や水の事故などいろいろな心配されることがあります。国では、こどものいろいろな施設や児童扶養手当制度などを取り上げていますが、わが村では、保育所が一つしかないため、農・漁繁期

はどうしてもこどもをほうりがちになります。この季節保育所は、たとえ一ヶ月といつても、母さん達は安心して仕事ができるのです。

原田では、出来上ったばかりの「ヒバ」のかおりのプンプンする集会所で十九人のこどもを二人の保母さん、川目では佐井小学校川目分校で十二人のこどもを一人の

保母さん、野平婦人ホームでは十人七人を二人の保母さんがこども達の世話をしています。保育がはじまった日は、保母さんを見てベソをかくこどももあり、おやつの時間はみなニコニコ。

この一ヶ月間は事故がなく、金の卵をあたたかく育ててくださるよう、保母さんにおねがしたいものです。

行政相談週間 はじまる

十五日は研修所で

行政管理庁では、広くみなさんに行政相談制度を知っていただく

ため、ことしも

十月十日(日)

から十六日(土)

までの間、「行政

相談週間」を設

け、全国でいろ

いろな行事を行

なうことになり

ました。

佐井村では、

太田俊勇行政相

談委員が十月十

五日、午前十時

から午後三時ま

で巡回行政相談

所を開設します。

役所の仕事について、平日頃皆

さんが

● お困りになつてゐること

● 納得のいかないこと

● 希望すること

などがありましたら、すべて無料で秘密を守り、親切に相談に応じますから、当日は、何んでもお気軽にお申し出ください。

◎ どんなことを相談するのか

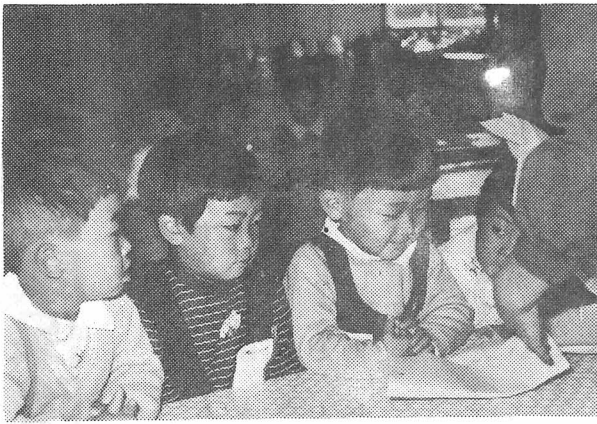
例えば、恩給、交通、消費者保護公害、登記、国有財産、教育、社会福祉、保険、年金、農地、電気ガス、採石、郵便、道路、河川、住宅等のことについての相談です

消防自動車を買いました

一台で二百六十万円

九月七日に消防自動車一台備えつけられ、合計二台となりました。

これからの消防は機動力で、ということばが聞かれます。最近の燃料はガスや灯油が多くなり、この取り扱いをちよつとでも間違ふと、すぐ火事ということになり、みる間に大きな事故となります。わが村には、消防自動車が一台しかなく、あとは手引きポンプや可搬式のポンプだけです。「火事だ」といっても出かせぎが多く、ポンプを引っぱる人も少ないのです。人手も多くなり、しかも、どこの部落へもすぐ走れるというものがこの消防自動車です。一台二百六十三万円というしろものですが、一朝有事には大いに威力を発揮します。



【保母さんからおやつをもらう(原田)】



【1日目はかあちゃんといっしょ(川目)】



【消防自動車】

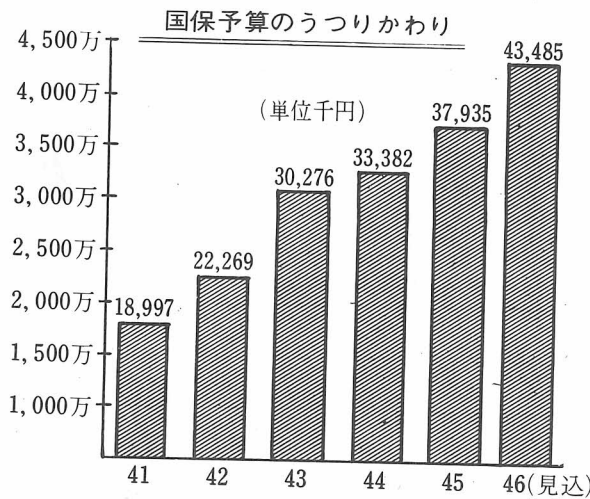
国民健康保険のしくみ

国民健康保険は、健康保険やその他医療保険に加入することのできない人が、病気やけがなどで経済的負担にまわられたとき、お互いに助けあい、困難を分かちあうため、平素から保険税を出し合い、これに国も医療費を負担するという目的で生まれた制度です。

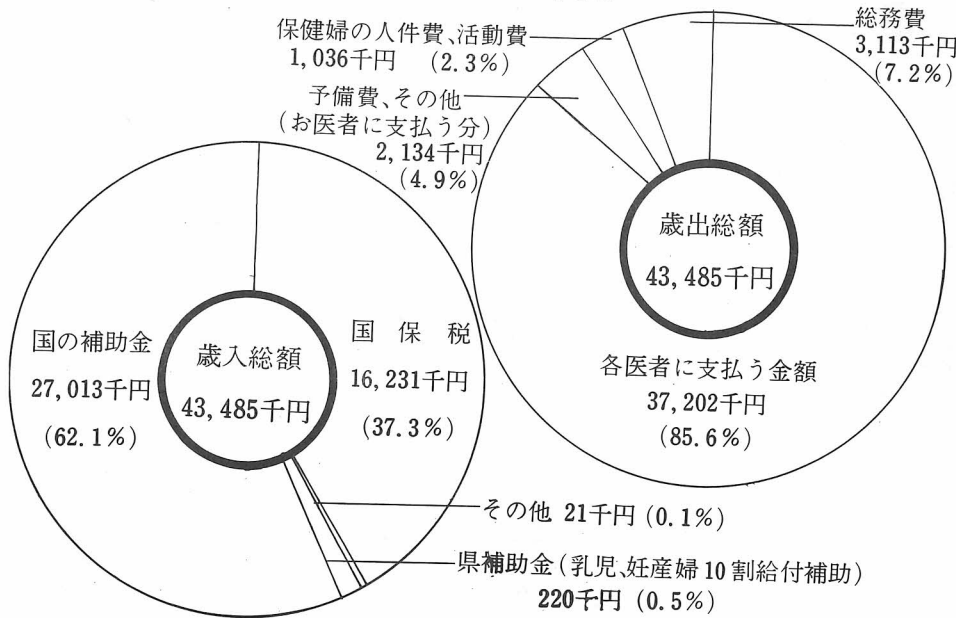
なかには、「高い保険税を払うだけで、ちっとも病気なんかしない丸損だ。」などと思う人がいるかも知れませんが、これはとんでもない心得ちがい。いざというとき、あなたを守ってくれるのが国民健康保険です。

この国民健康保険を正しく育てあげることが、明るい明日の社会を築き上げることにつながります。国民健康保険の費用は、国が四十五%、税が二十五%、残りの三十分は一部負担金として、皆さん

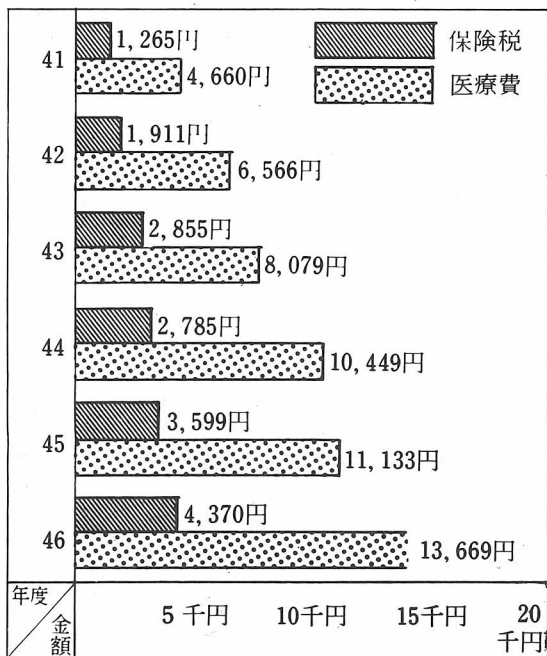
が直接お医者さんに払う分とよって、医療費はまかなわれていきます。佐井村の国民健康保険事業の運営はどんな状態になっているか、税負担はどうか、どんな病気が多いかなど、わかりやすく図表にまとめてみました。みなさんの健康を守るための国民健康保険を正しく理解していただくための参考にすれば幸いです。



昭和46年度予算のあらまし



1人当りの医療費と保険税



医療費がふえると

国民健康保険に加入している皆さんが、一年間に使われる医療費は四千四百四十万円で、前年より約十・二パーセントの増額になりました。このうち、佐井などで支払った「七割給付分」は二千八百八十六万六千五百八十四円です。一人あたり一万一千百三十三円で前年度にくらべ、二十二・七パーセント増えています。また、一年間に病気やけがで約三・一回病院にかかり、三・四日通院したことになります。

そのためには、進んで健康診断を受けたり、成人病などの集団検診などには、面倒がらずに必ず受けるよう、常に心がけましょう。参考までに、最近の医療費と保険税の一人あたりの額をグラフで表わしてみました。

45年度
一人平均一万一千百三十三円
こんなにかかった医療費
総額で四千四百四十万円

出かせぎ者の皆さんへお願い

事業所の社会保険に加入しよう

出かせぎ先のほとんどの事業所では、各種社会保険の適用事業所になっていません。出かせぎ期間中は、出かせぎ先事業所の社会保険に加入し、扶養者のある人は、家族用の遠くく地用被保険者証を交付してもらい、国民健康保険の喪失の手続きをしてください。(扶養

者のない人は社保に加入したらずぐに。)

なお、出かせぎ先で社会保険に加入できない人は、至急民生課におしらせください。調査し、社会保険に加入できない要件が備わっている場合、国民健康保険の特別交付を行ないます。

助け合いの精神で

こども共同募金を

共同募金がこども十月一日から始まりました。国民一人一人が助け合いの精神に基づいて活動しようとする運動が始まって、ことしで二十五年目になります。

佐井でも一般回覧でお願いしてありますが、昨年度は、目標を突破して、県内の乳児院、保育所、老人ホーム等の施設へ配分されました。このお金は、原田、川目、野平、牛滝の各季節保育所にそれぞれ配分されて、施設に役立てていきます。

皆さんは、この共同募金の趣旨に賛同され十月三十日までに募金くださるようお願いいたします。役場の窓口は二番です。

国民年金のかけ金は納期内に

前納制度もあります

あなたの国民年金は納まっていますか。納めるのを忘れたりして「たまっていて」という不利なことになります。

国民年金からは、老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金、通算老令年金、死亡一時金の八種類の給付がうけられます。

とくに、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金は、かけ金を納期までに納めていませんと支給されないこともあります。納期限までに納めてなかったため、交通事故で夫に死なれた方や、出かせぎ先で亡くられた方の遺族で

わが村の病気の事態

村の統計から

この統計は、昭和四十六年五月に、国民健康保険被保険者がお医者さんに診療を受けた分のものであり、一年分を総計してみると若干の差違が見られると思われすが、ある程度村の病気の事態がわかりになると思います。

この統計は、昭和四十六年五月	なお、昭和四十六年五月分の件数は八百八十二件、医療費は三百八十一万四千円です。
昭和四十六年五月分疾病統計から	罹病率ベスト6
急性呼吸器系感染	二六五件
歯の疾患	一〇七件
歯及び十二指腸の疾患	七六件
神経系の疾患	四五件
皮膚の疾患	四二件
医療費のベスト6	五三七千円
急性呼吸器系感染	三六四千円
高血圧性疾患	三五七千円
胃及び十二指腸の疾患	二九六千円
糖尿病	二四一千円
歯の疾患	二二五千円

市内にかけるとき

交換手「ハイ」

請求者「一五〇番」

交換手「お出になりました。十円お入れ願います」

請求者は十円を入れます。

交換手「お話しください」

市外にかけるとき

ハンドルを廻し送受話器をとり

交換手「ハイ」

請求者「市外」

むつ交換手「市外です」

請求者「佐井のボックス公衆一

番から青森三二局の一三三四番」

むつ交換手「佐井のボックス公衆一番から青森三二局の一三三四番」

請求者「そのままでお待ち願います」

むつ交換手「お出になりましたから六十五円(夜間の午後八時から五十五円)お入れ願います」

請求者は十円六枚と五円一枚をゆつくり入れる。

むつ交換手「お話しください」

市外通話は三分間ですからそれを過ぎると

むつ交換手「次の三分に入りますから、あと六十五円お入れ願います」

請求者は金を入れて通話を続けます。

特に注意しなければならないこと。

1、交換手がお金を入れてくださると言う前に、お金を入れるとそれは無効になります。

郵便局から

公衆電話ができました

大佐井仲町松谷清治さん宅前に公衆電話のボックスが、九月二十九日にできあがりました。

電話番号は「ボックス公衆一番」です。

電話のかけかたは次のとおりです。

ハンドルを廻し送受話器をこります。

2、市外通話の利用区間は、郡内と青森・八戸・弘前・十和田・函館です。それ以外のところに通話希望の方は、郵便局の公衆電話を利用してください。

非常事態の電話利用

火災、犯罪、人命救護の通報は電話帳に「警察への通報は一一〇番、火事の急報と救急車は一一九番」としてありますが、佐井村の消防機関は、単独の一一九番の電

話はありません。から、火災と救急車は役場へ通報することになります。今後、これ等の電話通報は犯罪については「警察」、火災発生、もしくは人命救護については「火事」もしくは「救急車」と告げて請求すれば、郵便局の交換は、派出所または役場へそれぞれ接続します。要点を通報するようにして、迅速で正確な連絡体制に協力してください。

佐井郵便局

村政の窓口

6日 庁舎用地の整地・道路工事の入札。(整地は三上建設百万円、道路は細川建設二百五十万円)で工事を請負う)

7日 整地着工

13日 牛滝から南への遊歩道入札(工藤建設が二百三十万円)で請負う)道路着工

18日 振興センターと庁舎の起工式・中磯谷への簡易水道工事着工

26日 佐井村交通安全対策協議会総会

造林の起債内示(二百三十万円)



保健婦は

みなさんの健康を受けもつ保健婦活動は、現在一人の保健婦で行なわれていますが、事情によって長期欠勤で皆さんにご不便をおかけ致しております。このため月二回程度保健所の保健婦が来村され皆さんの相談相手になっています。民生課に電話で訪問要請をしてくれれば、保健婦が巡回訪問して相談に応じます。

おしらせ

村民運動会を開きます

十月十日の体育の日にちなんでわが村でも、体力向上をねらいとして、村民運動会を開くことになりました。

種目は次のとおりです。みんな参加しましょう。

この大会に出場できない人は、一町二ヶ村陸上競技大会以上の競技大会に参加した人。(綱引き、

皆さんの手足

電話で

お気軽にご相談を

玉入れを除く) また、綱引きと玉入れ、リレーをのぞく競走種目は、一人一種目です。

競技種目は次のとおりです。

- 百メートル競走 (男・女十～二十)
- 二百メートル (男・女十～二十)
- 四百メートル (男十～二十)
- 四百メートルリレー (女、十～四十)
- 八百メートルリレー (男十～四十)
- 綱引き (男・女十～五十)
- 玉ころがし (男・女三十～五十)
- 玉入れ (女・年令制限なし)
- 宝さがし (男・女五十歳以上)

『租』社会の会費です。国民健康保険税三期分の納期限は十月三十一日です。納期内に納付しましょう。

月曜日は健康相談

毎週月曜日には、健康相談室、(古佐井浜町)で血圧測定や健康相談を行います。日常の健康保持のため、ぜひご利用ください。午前九時から午後四時までです。

戸籍の窓口

九月二十九日現在お誕生おめでとう

- 荒川 一枝(長夫) 大佐井
- 萬谷寿々子(寿利) 原田
- 横浜 清(耕二) 原田
- 木下 敬(正) 古佐井
- 石川原正明(光義) 矢越
- 辻 裕美(順平) 大佐井

ご結婚おめでとう

- 添田 良孝 常北町
- 福田 茂子 磯谷
- 工藤 登 青森市
- 大石 よい 長後
- 大石 増雄 米沢市
- 木部 静子 原田

- 佐藤 富夫 原田
- 池田 みさ 原田
- 坂井 英樹 大佐井
- 浜田 智子 函館市
- 佐藤政之助 原田
- 中野 智恵 原田

ご逝去おくりやみ申します

- 大堀 義雄(三樹夫) 大佐井
- 磯川きくゑ(五郎松) 大佐井

編集後記

広報十月号をお届けします。

出かせぎ者のみなさん、お元気ですか。今の佐井は、朝夕めつきり冷えこみ、みんなの家ではストーブの取りつけをしているようです。「女心と秋の空」とよく言われるように、朝の「テカテカ」はあてにならず、九月末はほとんど雨降りです。期待された「プリ」も今はさっぱり、今は「ウニ採り」をしています。

庁舎と振興センターの工事は順調に進み、年末皆さんが帰るときは、ある程度の骨組みができていくことでしょう。

出かせぎ先でのちょっとした話題やニュース、問題があったらどしどしお知らせください。

十月十日は村民運動会ですが、この様子は、写真を多くつけて十一月にお送りします。お楽しみに

人口と世帯	
男	2,447 人
女	2,556 人
1,118 世帯	